


整理番号	HT29291	分野	医歯薬学・生物	キーワード	癌
------	---------	----	---------	-------	---

研究機関名	川崎医科大学	
プログラム名	癌を攻略！～新しい癌治療を生み出すための基礎実験～	
先生(代表者)	山内 明(やまうち あきら) 医学部・教授	
自己紹介	<p>出身は長崎県で、趣味は水泳やスポーツ観戦です。私が中学・高校生の頃はバスケットボールや水泳をやりつつ、アマチュア無線にも没頭するという、何にでも首を突っ込みたがる少年でした。医師になって 22 年、この自然に満ち溢れ歴史もある倉敷の地に赴任して早 7 年が過ぎました。参加される生徒の皆さん、この体験学習のみならず全国でも珍しい現代医学教育博物館の展示を一緒に楽しみましょう。</p>	

開催日時・募集対象	平成 29 年 8 月 26 日(土)	受講対象者	中学生	募集人数	20 名
集合場所・時間	川崎医科大学校舎棟 6 階	(集合時間)	9:30		
開催会場	川崎医科大学校舎棟 6 階 M610 室 住所: 〒701-0192 岡山県倉敷市松島 577 アクセスマップ URL : <a href="http://www.kawasaki-m.ac.jp/med/access/01.html">http://www.kawasaki-m.ac.jp/med/access/01.html</a>				

### 内 容

あなたのアイデアが将来の癌患者を救うかも！！  
現在日本人の2人に1人は癌にかかると言われてい  
ます。癌は怖い病気かもしれませんが、以前と比べ  
て少しずつですが治療の効果が上がってきました。こ  
れは、新しい治療薬や新しい治療方法が使えるよ  
うになってきたことが挙げられます。この中には、癌細  
胞の遺伝子変異を調べてその異常を標的としたり、  
体を守る免疫機能を制御して癌細胞を壊すなどの新



しい方法があります。これまでに様々な治療方法が考案され、開発されてきました。どんなに小さな発見  
やアイデアでもあきらめずに磨いていけばダイ  
ヤモンドのように光り輝く成功に結び付くかもしれ  
ません。人類の歴史は病気との戦いの歴史でも  
あります。新しい治療薬や治療方法はどのように  
創り出されるのか、実験を通して光り輝くダイヤモ  
ンドの原石(アイデア)を見つけるための扉を開  
きましょう。

スケジュール	持 ち 物
9:30 ~10:00 受付(川崎医科大学校舎棟 6 階実習室入口)	・筆記用具
10:00~10:20 開講式(あいさつ、オリエンテーション、科研費の説	・水筒(飲み物)など(熱中症予防

明)	のため)
10:20～10:50 講義①(体のしくみ、細胞の構造)	
10:50～11:30 実験①(細胞の観察から遺伝子実験まで)	
11:30～12:10 キャンパスツアー(現代医学教育博物館での体験学習)	
12:10～13:10 ランチタイム(食事をしながら討論会)	
13:10～15:00 実験②(癌遺伝子の増幅と電気泳動)	
15:00～15:30 クッキータイム	
15:30～16:00 実験③(癌遺伝子の可視化と評価)	
16:00～16:20 講義②	
16:20～16:40 討論と質疑応答	
16:40～17:00 修了式(アンケート記入、未来博士号授与)	
17:00～ 修了・解散	
	<b>特記事項</b>
	・ランチタイムのお弁当・お茶は大学で用意しますが、アレルギー等で特定の食事が必要な方はご持参ください。
	・保護者の方々や引率教員など学校関係者の同伴・見学を歓迎します。

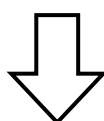
《お問合せ・お申込先》

所属・氏名：	川崎医科大学事務部庶務課・林俊子(はやし としこ)
住所：	岡山県倉敷市松島 577
TEL 番号：	086-462-1111
FAX 番号：	086-464-1019
E-mail：	hirameki@med.kawasaki-m.ac.jp
申込締切日：	平成29年 7月 2日(日)

※当プログラムは定員を超えた場合は申込締切日後に抽選を行い、7月 31 日(月)までに郵便(またはメール)にて全員にご連絡します。

《プログラムと関係する先生(代表者)の科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
山内 明	H27-29	基盤研究(C)	15K10201	細胞動態解析を指標とした膵癌の新しい転移・増殖因子の探索
山内 明	H24-26	基盤研究(C)	24591473	走化性を示す細胞が走る向きを決める仕組みを解き明かす。
山内 明	H17-19	若手研究(B)	17790670	新開発の走化性測定装置を用いた好中球・好酸球の遊走制御分子の探索と新薬開発



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。